

# ジェネリック医薬品 セミナー

# ジェネリック医薬品を取り巻く情勢

- ▶ 全国健康保険協会滋賀支部では、これまで医師会、薬剤師会、歯科医師会、病院協会等の各関係団体からの協力を得て、ジェネリック医薬品の使用促進を図ってきました。
  - 具体的には、加入者へのジェネリック医薬品軽減額通知の送付事業や、各医療機関や薬局へのジェネリック医薬品の使用状況・ジェネリック医薬品実績リストの提供事業などです。
- ▶ ジェネリック医薬品メーカーによる重大事案が発生したことにより、現在、ジェネリック医薬品の供給不足等が発生しています。
  - 協会においては、今年度8月のジェネリック医薬品軽減額通知の発送を見合わせました
- ▶ ジェネリック医薬品の使用促進を図ることは、加入者の負担軽減などに寄与します
  - 負担軽減のほか、インセンティブによる保険料軽減にもつながります

加入者にジェネリック医薬品の供給状況等の現状について、  
正しい情報を発信して、不安を取り除くことが重要

## 滋賀支部の後発医薬品使用促進へのこれまでの取組み

年度	後発医薬品 使用割合※1
25	47.8% (36位) <small>全国順位</small>
26	56.4% (35位)
27	61.2% (31位)
28	69.0% (24位)
29	72.5% (24位)
30	77.6% (28位)
元	78.3% (20位)
2	80.3% (22位)

※1協会けんぽ（一般分）の医科、DPC、歯科、調剤レセプトについて集計したものである。

※2 パイロット事業

各支部からアイデアを集約し、先進的と認められたものについて試験的に行う事業のこと。

### 滋賀支部における後発医薬品使用促進事業

#### 平成25年度 平成26年度

保険薬局へ後発医薬品の情報提供（薬効別割合、使用割合）

#### 平成27年度

保険薬局へ後発医薬品の情報提供（薬効別割合、使用割合）

後発医薬品メーカー製造工場見学（薬剤師・薬学部生対象）

#### 平成28年度

**支部パイロット事業**※2の展開（レセプトデータに基づくジェネリック医薬品情報提供サービス⇒『琵琶っこ通信』）

#### 平成29年度

支部パイロット事業の継続

GIS（地理情報システム）を活用した後発医薬品の地域分析  
滋賀県後発医薬品安全使用促進協議会への参画

#### 平成30年度

後発医薬品使用促進事業（支部パイロット事業の継続）

#### 令和元年度

後発医薬品使用促進事業（『琵琶っこ通信』⇒『ジェネリックカルテ』；滋賀発全国展開事業になり令和2.3年度も継続実施）

# 協会けんぽ滋賀支部の取組①

- ▶ 医療機関・薬局向けジェネリック医薬品の使用状況を可視化した情報提供について

医療機関・薬局向け見える化ツール、医薬品実績リストについて、今年度は年1回の作成とし、次回は令和4年夏に提供する予定です。

通知年月日	通知内容	通知件数					訪問説明
		医科 院内処方	医科 院外処方	医科 院内院外同封	調剤薬局	合計	
平成30年8月	琵琶っこ通信	－	－	－			－
平成31年2月	琵琶っこ通信	－	－	－			－
令和元年8月	琵琶っこ通信、医薬品実績リスト	－	－	－	605通	605通	－
令和2年2月	お知らせ、ジェネリックカルテ（貴院・県内・圏域）、医薬品実績リスト	783通			571通	1,354通	－
令和2年7月	お知らせ、ジェネリックカルテ（貴院・県内・圏域）、医薬品実績リスト、前回との比較	102通	523通	241通	589通	1,463通	21か所
令和3年1月	お知らせ、ジェネリックカルテ（貴院・県内・圏域）、医薬品実績リスト、前回との比較	89通	567通	238通	595通	1,489通	0
令和3年8月	お知らせ、ジェネリックカルテ（貴院・県内・圏域）、医薬品実績リスト、前回との比較	95通	562通	252通	608通	1,517通	0

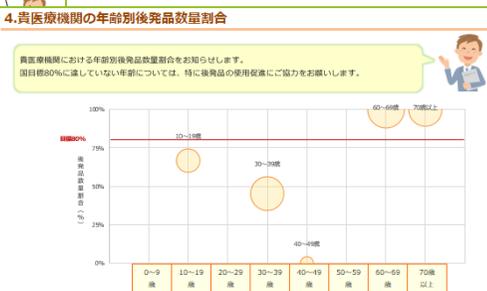
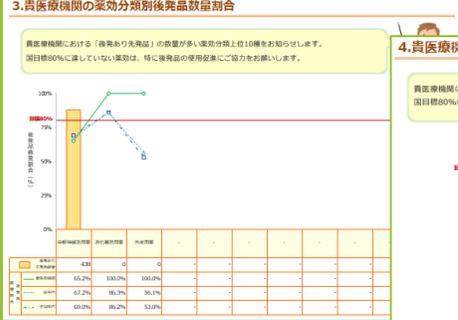
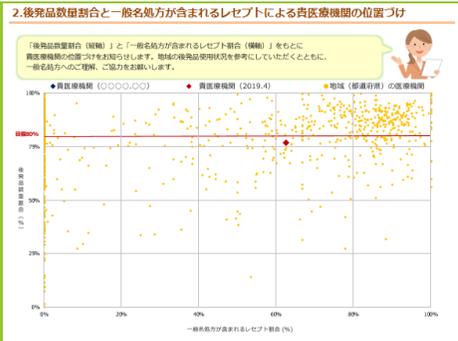
# 医療機関向けジェネリック情報提供通知（院外処方）

### 1.協会けんぽ加入者への処方状況

「貴医療機関」「二次医療圏」「県平均」の後発品にかかる処方状況をお知らせします。

人数	院外処方		
	貴医療機関	二次医療圏平均	県平均
貴医療機関にて処方された処方箋発行した協会けんぽの加入者数	8人	151人	143人
後発品処方された加入者数	5人	111人	113人
後発品が処方された加入者割合	62.5%	73.9%	78.9%
貴医療機関にて発行した処方箋の発行数	2,377	21,901	21,966
後発品の処方箋発行数	438	3,860	3,014
後発品の処方箋割合	18.5%	17.6%	13.7%
後発品が処方された処方箋の発行数	1,495	11,436	12,205
後発品の処方箋割合	62.9%	52.6%	55.2%
後発品が処方された処方箋の発行数	72,122円	1,025,740円	1,094,318円
後発品の処方箋割合	6.6%	9.4%	9.8%
後発品が処方された処方箋の発行数	13,361円	210,092円	235,122円
後発品の処方箋割合	18.5%	20.4%	21.5%

※本通知に記載している情報は、協会けんぽ 平成31年4月診療分の処方レセプト、調剤レセプトをもとに作成しています。  
 ※貴医療機関にて発行された処方箋に付く調剤レセプトを用いて処方数量と薬剤発行数を集計しています。



### 先発品から後発品に変更後、患者に副作用が発生した場合の責任は？

医師が先発医薬品を適正に処方し、変更不可欄に「レ」または「x」の印等のない処方箋について、薬剤師が適正に先発医薬品からジェネリック医薬品に変更した場合には、彼にその医薬品により副作用が発生したとしても、医師や薬剤師にその副作用の責任が生じるものではありません。

適正に使用したにもかかわらず副作用による一定の健康被害が生じた際には、先発医薬品、ジェネリック医薬品のいずれの使用であっても、製造販売業者の社会的責任に基づき出金等を対象とした「医薬品等副作用被害救済制度」<sup>(9)</sup>の対象となります。ジェネリック医薬品であるという理由で救済制度の対象から外れるということはありません。

※医薬品等副作用被害救済制度についてはPMDAのホームページをご覧ください。

厚生労働省「ジェネリック医薬品の活用に関するガイドライン」より

# ジェネリック医薬品実績リスト (上位100医薬品)

## <全国健康保険協会滋賀支部>

### 〔留意事項〕

- ※ 本リストは、特定の後発医薬品を推奨するものではありません。医療機関・薬局にて後発医薬品の採用をご検討いただく際の参考資料としてご活用ください。
- ※ 対象データは、滋賀県内に所在する医療機関や薬局での処方実績（令和2年10月診療分のレセプト）に基づいて作成しています。
- ※ 対象医薬品は、先発医薬品と、その先発医薬品に対応するジェネリック医薬品の総数量が多い上位100件までの医薬品を、先発医薬品の50音順で掲載しています。
- ※ 先発医薬品とその先発医薬品に対応するジェネリック医薬品とは、一般名で対応した医薬品（薬価コード9桁）の医薬品のことをいい、効能効果・用法用量の違いは考慮しておりません。
- ※ ジェネリック医薬品は、数量が多いものから順に最大5件まで掲載し、5件を超える場合、又は最も多いジェネリック医薬品の数量に対する割合が10%未満となる場合は、「その他」に集約して表示しています。
- ※ 薬価は、令和2年12月時点のものを使用しています。
- ※ 「数量」「患者数」は、自都道府県内の医科レセプト・DPCレセプト・調剤レセプト、「医療機関数」は医科レセプト・DPCレセプト、「薬局数」は調剤レセプトから集計しています。
- ※ 「メーカー名」は、一般財団法人医療情報システム開発センター（MEDIS-DC）の医薬品HOTコードマスターに基づき表記し、一意に定まらないものは「---」としています。
- ※ 「一般名処方標準的な記載」は、厚生労働省「処方箋に記載する一般名処方の標準的な記載」に基づき表記し、一意に定まらないものは「-」としています。
- ※ 「医療機関数」「薬局数」「患者数」が10未満の場合は、該当欄に「-」を表示しています。

# 医薬品実績リスト

No.		医薬品名	メーカー名	薬価基準収載 医薬品コード	薬効分類 コード	一般名処方の 標準的な記載	薬価	数量	医療 機関数	薬局数	患者数	患者 割合
ア	1	先発	アーチスト錠 10mg	---	2149032F1021	【般】カルベジロール錠 10mg	48.3	96,995	31	178	403	23%
		後発	カルベジロール錠 10mg 「サワイ」	沢井製薬	2149032F1099		19.3	225,614	32	251	948	
			カルベジロール錠 10mg 「トーフ」	東和薬品	2149032F1129		19.3	30,231	---	45	141	
			カルベジロール錠 10mg 「TCK」	辰巳化学	2149032F1145		19.3	17,959	---	17	67	
			カルベジロール錠 10mg 「タナベ」	ニプロESファーマ	2149032F1102		19.3	11,711	---	13	52	
			その他				~19.3	28,271	---	30	109	
	2	先発	アーチスト錠 2.5mg	---	2149032F4020	【般】カルベジロール錠 2.5mg	22.0	82,688	25	123	201	23%
	後発	カルベジロール錠 2.5mg 「サワイ」	沢井製薬	2149032F4039	9.9		215,634	27	232	636		
		その他			~9.9		9,592	---	21	52		
	3	先発	アサコール錠 400mg	ゼリア新薬	2399009F3028	【般】メサラジン腸溶錠 400mg	69.8	340,042	10	136	236	67%
		後発	メサラジン腸溶錠 400mg 「ファイザー」	マイラン製薬	2399009F3036		37.8	72,584	---	38	62	
			メサラジン腸溶錠 400mg 「サワイ」	沢井製薬	2399009F3044		37.8	58,299	---	30	45	
			その他				~34.5	5,397	---	---	11	
	4	先発	アダラートCR錠 20mg	バイエル	2171014G4029	【般】ニフェジピン徐放錠 20mg (24時間持続)	26.9	154,157	54	173	590	25%
		後発	ニフェジピンCR錠 20mg 「日医工」	日医工	2171014G4100		11.7	174,575	17	184	696	
			ニフェジピンCR錠 20mg 「トーフ」	東和薬品	2171014G4096		11.7	97,915	22	63	393	
			ニフェジピンCR錠 20mg 「サワイ」	沢井製薬	2171014G4061		11.7	85,688	18	86	379	
			ニフェランタンCR錠 20mg	全量薬品工業	2171014G4045		11.7	85,041	10	50	275	
			ニフェジピンCR錠 20mg 「NP」	ニプロ	2171014G4088		11.7	17,437	---	13	54	
	5	先発	アテレック錠 10mg	E Aファーマ	2149037F2039	【般】シルニジピン錠 10mg	47.7	120,765	51	174	517	37%
後発		シルニジピン錠 10mg 「サワイ」	沢井製薬	2149037F2055	27.7		217,090	22	271	835		
		その他			~27.7		9,794	---	10	38		
6	先発	アマリール1mg錠	サノフィ	3961008F1020	【般】グリメピリド錠 1mg	15.9	199,658	77	183	605	27%	
	後発	グリメピリド錠 1mg 「日医工」	日医工	3961008F1268		9.9	100,845	---	91	282		
		グリメピリド錠 1mg 「トーフ」	東和薬品	3961008F1250		9.9	51,118	17	26	139		
		グリメピリド錠 1mg 「三和」	三和化学	3961008F1225		9.9	49,558	---	41	154		
		グリメピリド錠 1mg 「オーハラ」	大原薬品工業	3961008F1160		9.9	46,401	---	33	162		
		グリメピリド錠 1mg 「NP」	ニプロ	3961008F1101		9.9	42,690	---	27	131		
		その他				~9.9	251,650	43	171	732		
7	先発	アムロジピンOD錠 2.5mg	大日本住友製薬	2171022F3021	【般】アムロジピン口腔内崩壊錠 2.5mg	23.3	60,398	16	116	297	12%	
	後発	アムロジピンOD錠 2.5mg 「トーフ」	東和薬品	2171022F3030		12.4	122,890	22	115	684		
		アムロジピンOD錠 2.5mg 「日医工」	日医工	2171022F3218		10.3	52,986	10	66	280		
		アムロジピンOD錠 2.5mg 「明治」	Meiji Seikaファルマ	2171022F3234		10.3	52,913	10	56	300		
		アムロジピンOD錠 2.5mg 「サワイ」	沢井製薬	2171022F3170		10.3	40,247	16	26	212		
		アムロジピンOD錠 2.5mg 「EMEC」	エルメッドエーザイ	2171022F3250		10.3	29,763	---	48	177		
		その他				~12.4	111,914	23	117	586		
8	先発	アムロジピンOD錠 5mg	大日本住友製薬	2171022F4028	【般】アムロジピン口腔内崩壊錠 5mg	42.4	166,259	26	198	749	9%	
	後発	アムロジピンOD錠 5mg 「トーフ」	東和薬品	2171022F4036		22.7	487,966	48	171	2,348		
		アムロジピンOD錠 5mg 「明治」	Meiji Seikaファルマ	2171022F4230		18.7	194,502	13	79	897		
		アムロジピンOD錠 5mg 「あすか」	あすか製薬	2171022F4133		22.7	181,579	---	92	819		
		アムロジピンOD錠 5mg 「サワイ」	沢井製薬	2171022F4176		18.7	152,779	18	39	670		
		アムロジピンOD錠 5mg 「日医工」	日医工	2171022F4214		18.7	148,901	14	76	703		
		その他				~22.7	405,020	50	208	2,037		

レセプトデータを活用して滋賀県内で処方数量の多い先発医薬品について、その後発医薬品の情報を掲載。

## 協会けんぽ滋賀支部の取組②

### ▶ 加入者向け軽減額通知サービスの実施について

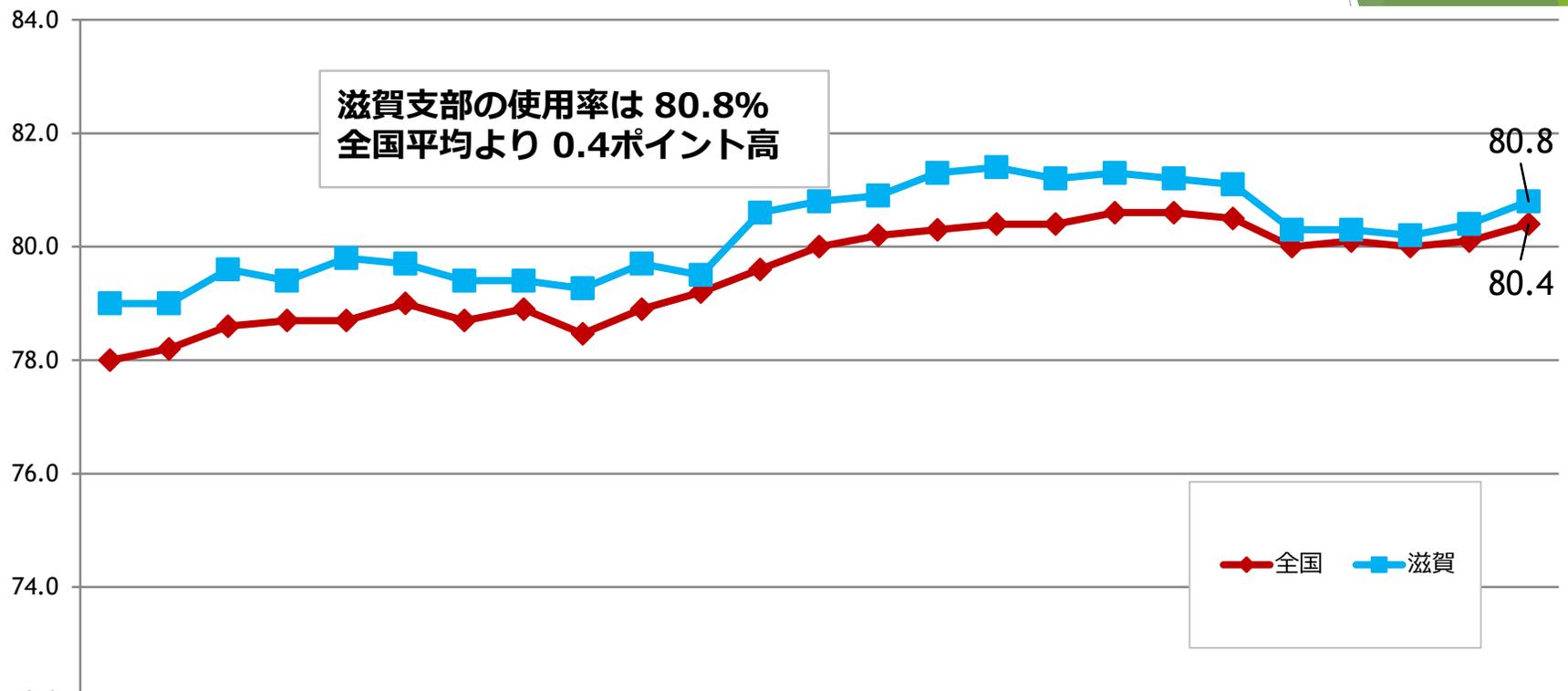
例年8月と2月に年2回通知を実施していましたが、昨年度後半にジェネリック医薬品の安全性に関する重大事案が立て続けに発生したことを受けた業界団体（日本ジェネリック製薬協会）加盟会社の自主点検が12月を目途に終了する予定であること等を考慮して、今年度については令和4年2月末に発送としました。

通知年月日	通知対象者	通知件数	切替人数	切替率	軽減効果額
平成30年8月	18歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	31,952通	8,573人	26.8%	12,749,013円
平成31年2月	18歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	25,472通	7,193人	28.2%	11,483,242円
令和元年8月	18歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	30,176通	8,501人	28.2%	11,190,520円
令和2年2月	15歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	24,989通	6,802人	27.2%	11,137,284円
令和2年8月	15歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	29,219通	8,145人	27.9%	14,850,479円
令和3年2月	15歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	25,191通	8,019人	31.8%	15,322,896円
令和4年2月	15歳以上の加入者、 軽減可能額の基準：医科500円以上、調剤50円以上	22,751通	-	-	-



# ジェネリック医薬品使用状況（数量ベース）（%） 医科・D P C・調剤・歯科

令和3年11月現在



	令和元年11月	令和元年12月	令和2年1月	令和2年2月	令和2年3月	令和2年4月	令和2年5月	令和2年6月	令和2年7月	令和2年8月	令和2年9月	令和2年10月	令和2年11月	令和2年12月	令和3年1月	令和3年2月	令和3年3月	令和3年4月	令和3年5月	令和3年6月	令和3年7月	令和3年8月	令和3年9月	令和3年10月	令和3年11月
◆ 全国	78.0	78.2	78.6	78.7	78.7	79.0	78.7	78.9	78.5	78.9	79.2	79.6	80.0	80.2	80.3	80.4	80.4	80.6	80.6	80.5	80.0	80.1	80.0	80.1	80.4
■ 滋賀	79.0	79.0	79.6	79.4	79.8	79.7	79.4	79.4	79.3	79.7	79.5	80.6	80.8	80.9	81.3	81.4	81.2	81.3	81.2	81.1	80.3	80.3	80.2	80.4	80.8

注1. 協会けんぽ（一般分）の医科、D P C、歯科、調剤レセプトについて集計したものである。（ただし、電子レセプトに限る。）

なお、D P Cレセプトについては、直接の診療報酬請求の対象としていないコーディングデータを集計対象としている。

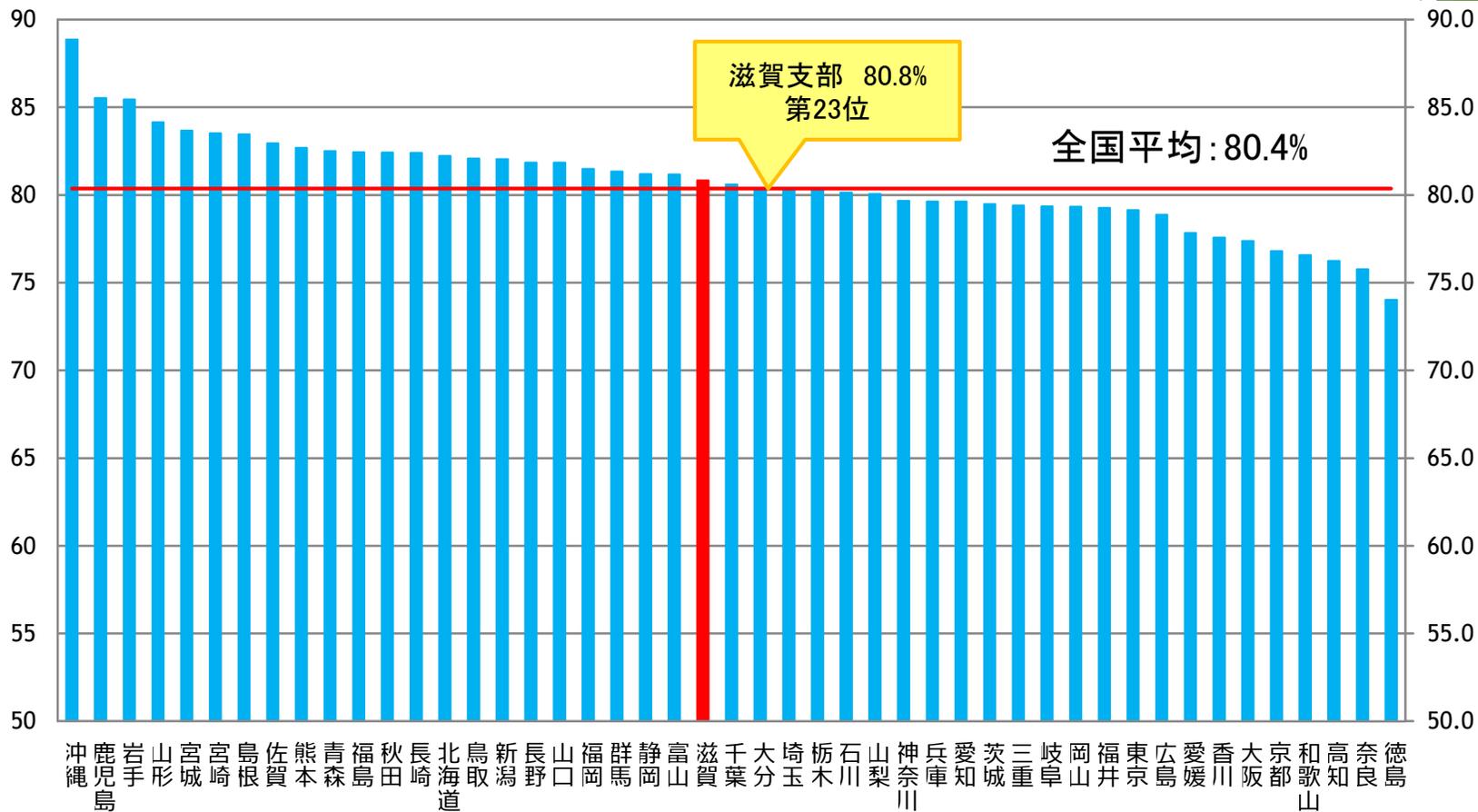
注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えたものをいう。

注3.  $\text{〔後発医薬品の数量〕} / (\text{〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕} + \text{〔後発医薬品の数量〕})$  で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

注4. 後発医薬品の収載月には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると、算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、後発医薬品割合が低くなることもある。

協会けんぽ都道府県支部別 ジェネリック医薬品使用状況 (%) 医科・DPC・調剤・歯科

令和3年11月現在



注1. 協会けんぽ(一般分)の医科、DPC、歯科、調剤レセプトについて集計したものである。(ただし、電子レセプトに限る。)

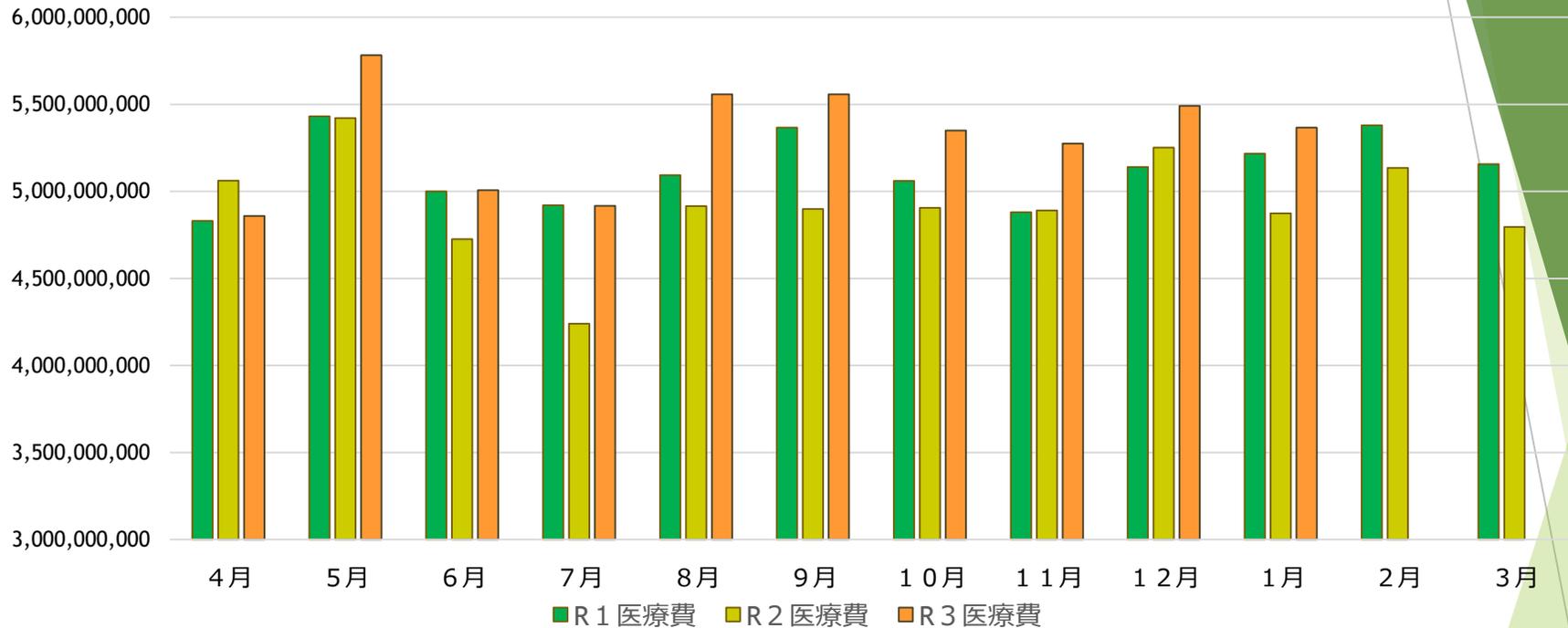
なお、DPCレセプトについては、直接の診療報酬請求の対象としていないコーディングデータを集計対象としている。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えたものをいう。

注3. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

注4.  $\frac{〔後発医薬品の数量〕}{〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕 + 〔後発医薬品の数量〕}$ で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

# レセプトデータから見る医療給付費の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1 医療費	4,830,240,860	5,431,815,620	5,001,028,400	4,921,283,220	5,093,752,540	5,367,107,900	5,060,537,130	4,880,195,370	5,140,937,680	5,216,731,310	5,379,815,810	5,157,373,340	61,480,819,180
R2 医療費	5,061,393,130	5,420,571,540	4,726,190,990	4,240,579,760	4,915,237,200	4,899,399,099	4,905,738,670	4,890,138,480	5,251,905,930	4,874,060,740	5,134,502,980	4,795,796,040	59,115,514,559
R3 医療費	4,859,264,870	5,781,712,300	5,006,752,680	4,918,011,960	5,557,946,400	5,557,946,401	5,350,040,270	5,275,338,800	5,492,018,530	5,367,103,230			53,166,135,441

R1年度4~1月医療費 ⇒ R3年度4~1月医療費

4.4%増